

施策の基本目標	施策の基本的方向	目標項目	基準年度 (平成21年度)	数値目標	現況（経過）	備考	目標到達率（%） (現況÷数値目標) 【※】は超過割合を示す	
				令和2年度	平成30年度			
【安全・安心】 健康で快適な暮らしの実現	①さわやかな大気環境を守ります。 1) 大気汚染の防止 2) 悪臭と被害の防止 3) 空気の浄化	<b>大気汚染物質濃度</b>						
		二酸化硫黄	0.006 ppm	0.04 ppm以下	平成24年～廃止		平成24年～廃止	
		二酸化窒素	0.026 ppm	0.06 ppm以下	0.028 ppm		100.0%	
		光化学オキシダント	0.026 ppm	0.06 ppm以下	0.031 ppm		100.0%	
		浮遊粒子状物質	0.034 mg/m <sup>3</sup>	0.1 ppm以下	0.037 mg/m <sup>3</sup>		100.0%	
	②良好な水環境を守ります。 1) 河川・海域の水質汚濁防止 2) 下水道の整備 3) 生活排水対策の推進 4) 地下水涵養や保水機能の維持・創出 5) 生態系の保全	<b>水質汚染物質濃度</b>						
		石狩川・石狩海域						
		石狩川	0.8 mg/l	3.0 mg/l以下	1.1 mg/l	BOD	100.0%	
		海) 港外	2.0 mg/l	2.0 mg/l以下	1.5 mg/l	COD	100.0%	
		海) 港内	2.0 mg/l	3.0 mg/l以下	1.5 mg/l	COD	100.0%	
		海) 堀込水路	1.9 mg/l	8.0 mg/l以下	1.4 mg/l	COD	100.0%	
		茨戸川						
		生振大橋	4.6 mg/l	3.0 mg/l以下	5.2 mg/l	BOD	173.3% ※	
		樽川合流前	4.1 mg/l	3.0 mg/l以下	4.6 mg/l	BOD	153.3% ※	
		生振3千北側地先	3.2 mg/l	3.0 mg/l以下	3.8 mg/l	BOD	126.7% ※	
		中小河川						
		石狩放水路	5.2 mg/l	3.0 mg/l以下	5.0 mg/l	BOD	166.7% ※	
		紅葉山排水路	2.3 mg/l	3.0 mg/l以下	1.1 mg/l	BOD	100.0%	
		発寒川紅葉橋	1.9 mg/l	3.0 mg/l以下	1.7 mg/l	BOD	100.0%	
		厚田川熱田橋	1.0 mg/l	2.0 mg/l以下	0.6 mg/l	BOD	100.0%	
	浜益川 浜益橋	1.1 mg/l	2.0 mg/l以下	0.5 mg/l	BOD	100.0%		
	<b>公共下水道水洗化率</b>	98.3 %	99.5 %	99.5 %		100.0%		
	<b>個別排水処理施設整備基数</b>	137.0 基	250 基	204 基		81.6%		
	③自動車騒音	道道樽川篠路線 昼 (基準：18年度)	100 %	100 %	100 %		100.0%	
		道道樽川篠路線 夜 (基準：18年度)	100 %	100 %	100 %		100.0%	
		道道石狩手稲線 昼 (基準：19年度)	78 %	100 %	51 %		51.0%	
		道道石狩手稲線 夜 (基準：19年度)	86 %	100 %	%		#####	
		道道花畔札幌線 昼 (基準：20年度)	100 %	100 %	100 %		100.0%	
道道花畔札幌線 夜 (基準：20年度)		100 %	100 %	100 %		100.0%		
市道花川南3丁目通 昼 (基準：21年度)		97 %	100 %	97 %		97.0%		
市道花川南3丁目通 夜 (基準：21年度)		97 %	100 %	100 %		100.0%		
④安全・安心な暮らしを守ります。 1) 科学物質による汚染被害の防止、情報収集・把握 2) 科学物質の適正な管理 3) 地下水・土壌汚染、地盤沈下の防止								
⑤水辺や緑と都市環境が調和したまちづくりを進めます。 1) 公園・緑地の整備 2) 都市景観の形成	<b>市民一人当たりの都市公園面積</b>	21.9 m <sup>2</sup> /人	42.7 m <sup>2</sup> /人	22.6 m <sup>2</sup> /人		52.9%		
	<b>まちの清潔さ（美観）に満足している市民の割合</b>	49.0 %	増加		アンケート調査結果を使用予定（集計中） 経過はH12～30年度の累計			
	<b>市民参加による公園・緑地への植樹本数</b>	8,363 本	100,000 本	31,526 本		31.5%		
	<b>花と緑の推進活動に参加したことがある市民の割合</b>	53.2 %	増加					
	<b>ボランティア清掃</b>	3,861 人	増加	4,399 人		増加		

施策の 基本目標	施策の 基本的方向	目標項目	基準年度 (平成21年度)	数値目標	現況（経過）	備考	目標到達率（%） (現況÷数値目標) [※]は超過割合を示す
				令和2年度	平成30年度		
【共生】 豊かな自然との共生	①生物の多様性を保全します。 1) 生態系の保全 2) 森林の保全・育成 3) 水辺環境の保全と創出	海浜植物等保護地区	16.5 ha	37 ha	54.3 ha		146.8%
		市有林面積	2,094 ha	現状維持 ha	2,110 ha		微増
	②自然と調和した利活用を進めます。 1) 自然とのふれあいの場づくり 2) 持続可能な農林漁業の振興	石狩浜海浜植物保護センター来館者数	7,826 人/年	10,000 人/年	8,531 人/年		85.3%
		石狩浜海浜植物保護センターHPアクセス数	1,220 件/月	1,800 件/月	1,776 件/月		98.7%
		自然観察会等行事参加率（参加者人数/定員）	52.1 %	増加	43 %		減少
③自然景観を保護・回復します。 1) 自然景観の保全と創出 2) ごみ散乱、不法投棄の防止	自然景観全般に満足している市民の割合	43.0 %	増加				
【協働】 環境行動の輪が広がるまちづくり	①環境教育・環境学習を充実し、環境行動を推進します。 1) 学校や地域の環境教育・環境学習の推進 2) 環境の情報収集や提供、発信	環境教育・学習支援事業参加人数	506 人	増加	1,227 人		増加
		環境マネジメントシステム等を実施する小中学校数	4.0 校	20 校 (全校)		不明	
	②担い手の育成とネットワークづくりを進めます。 1) 担い手・リーダーの育成 2) 情報交換・交流の場づくり 3) 活動の拡大・継続に向けた方策の検討・実施	「こどもエコクラブ」活動団体数	4 団体	団体（小 13 学区区 数）	H25年度 ～情報なし	こどもエコクラブ：人間と環境のかかわりについて幅広い理解を深めることを目的に環境省が全国に呼びかけを行っているもの。	
		「こどもエコクラブ」活動メンバー数	140 人	増加	H25年度 ～情報なし		
		石狩浜海浜植物保護センター活用ボランティア延べ人数	241 人	増加	廃止	H29年度より運営委託をしたため、ボランティア養成を行わなくなった。	
【循環】 循環型社会の形成	①ごみの減量と資源が効率的に循環する4Rを進めます。 1) ごみの排出抑制と減量化 2) リユース・リサイクルの推進 3) ごみ出しモラルの向上	市民一人当たりの家庭系ごみ排出量（H22年度）	703 g/人・日	680 g/人・日	658 g/人・日	※環境基本計画ではH21年度を基準年度としているが、一般廃棄物処理基本計画ではH22年度を基準年度としている。	96.8%
		事業系ごみ排出量（H22年度）	4,490 t	4,000 t/年	4,572 t		114.3% ※
		リサイクル率（H22年度）	24.7 %	60 %	21.0 %		35.0%
		最終処分量（H22年度）	2,800 t	1,400 t/年	2,354 t		168.1% ※
		リサイクルプラザ来館者数	2,701 人	増加	1,639 人		減少
		廃食用油回収量	6,378 ℓ	増加	10,692 ℓ		増加
		みどりのリサイクル量	905 t	増加	922 t		増加
	②ごみ処理の効率化と適正化を進めます。 1) ごみ処理の効率化 2) ごみの適正処理						
③省エネルギー・省資源化を進めます。 1) 省エネルギー対策の推進 2) エコ商品の購入、活用							
【持続】 持続可能な社会の構築	①温室効果ガス排出量を削減し、地球温暖化対策を推進します。 1) 家庭・事業所の温室効果ガス排出量の削減 2) 効率的なエネルギー利活用の推進 3) 森林の保全・育成 4) 省資源・廃棄物の減量化 5) コンパクトなまちづくりの推進 6) 温暖化防止意識の啓発推進	市民一人当たりの二酸化炭素排出量	8.0 t-co2/年	7.23 t-co2/年	9.9 t-co2/年	H28年度の値	136.9% ※
		市役所の事務・事業における二酸化炭素排出量	13,924 t-co2/年	10,316 t-co2/年	12,888 t-co2/年	H29年度の値	124.9% ※
		地球環境保全の行動をする世帯の割合					
		太陽光発電導入量					
	②地球環境保全を推進します。 1) 森林（熱帯林）の保全 2) オゾン層の保護 3) 酸性雨対策	森林整備面積	51.49 ha	50 ha/年	76.32 ha	目標：10年間で500ha	増加
	アイドリングストップ協力店・事業所数	213.0 社・店	増加	205 社・店		減少	
							達成
							未達成